

9 A案

教材名：みまもり隊

主題名：気持ちのよい挨拶

内容項目：B (8) 礼儀

1 ねらい 気持ちのよい挨拶，言葉遣い，動作などに心掛けて，明るく接する実践意欲を高める。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童生徒の反応）

◇教材への興味付けをする。

①どんなあいさつを知っていますか。

- ・おはようございます
- ・こんにちは、こんばんは
- ・おやすみなさい

◇教材を読んで話し合う。

②女の子は、見守り隊の人たちに「おはようございます」とあいさつした時、どんな気持ちになりますか。

- ・今日もがんばろうという気持ちになるよ
- ・大きな声で「おはよう」といってくれるから、元気が出てくるよ
- ・にこにこ笑顔で、返事をしてくれるからうれしいよ

③あいさつをするとき、どんなことに気をつけたらいいでしょう。

- ・大きな声で、その人を見ています
- ・立ち止まって、頭を下げています
- ・はっきりと聞こえるようにしています

◇見守り隊のG Tの話聞く。

◇体験的な活動を行う。

④自分で気をつけたあいさつと、気をつけないあいさつをしてみて、その時の気持ちを比べてみよう。また、あいさつをされた人は感じ方が違うかな。

- ・大きな声であいさつすると気持ちががすっきりするけど、小さな声だと暗い気持ちになるよ
- ・笑顔であいさつしてもらったら、うれしかったよ

◇今日の授業で考えたことや感じたことを伝え合う。

⑤今日の授業で、考えたことや感じたことを伝え合おう。

- ・これからは、相手の気持ちがよくなるあいさつがしたいな
- ・笑顔であいさつしてもらおうと、うれしい気持ちになるとわかったよ

3 指導上の留意点及び工夫

- ・校区の見守り隊の写真や映像を準備し、教材への興味付けを行うようにする。
- ・③では、なぜ、そうするのかと問い、気持ちの良い挨拶を実践する意欲を高めるようにする。
- ・G Tの話はインタビュー形式でもよい。あいさつや言葉かけで心がけていることを話してもらおうようにするとよい。
- ・道徳的行為に関する体験的学習を取り入れ、形だけではなく相手を思う心をもとなうことの大切さを確認する。

9 B案

教材名：みまもり隊

主題名：感謝する心

内容項目：B (8) 感謝

1 ねらい 身近でお世話してくれる人々に対する尊敬と感謝の心情を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童生徒の反応）

◇教材への興味付けをする。

① これは何をしている人たちですか

- ・見守り隊の人たちです
- ・ぼくたちが交通事故にあわないように見守ってくれています
- ・わたしたちを不審者から守ってくれています
- ・ぼくたちにあいさつをしてくれます

◇教材を読んで話し合う。

②みんなは、見守り隊の人に会うと、どんな気持ちになりますか

- ・今日もがんばろうという気持ちになるよ
- ・うれしい気持ちになるよ
- ・元気が出てきて明るい気持ちになるよ
- ・朝早くから、ぼくたちを守ってくれてありがとうと思うよ

③女の子は、「元気ないね」と言われたとき、どんな気持ちになりましたか。

- ・どうして分かるのかなあ、すごいなあ
- ・きっといつも見ているんだ
- ・心配してくれてうれしいなあ、ありがとう

◇自分の生活を振り返る。

④みんなは、だれに、どんなお世話をしてもらっているかな

- ・おかあさんにご飯を作ってもらっているよ
- ・おとうさんに勉強を教えてもらっているよ
- ・おばあちゃんが、〇〇までむかえにきてくれるよ
- ・6年生のお兄さんお姉さんが給食のお世話をしてくれます。

◇お世話になっている人達にメッセージを書く。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・校区の見守り隊の写真や映像を準備し、教材への興味付けを行うようにする。
- ・③では、子ども達の小さな変化も見逃さない見守り隊の存在に気付かせる。
- ・G Tを活用する際は、インタビュー形式でもよい。